

H30.11.16 WGヒアリング③資料

職業能力開発短期大学校の 正規訓練課程への外国人材の受入れ

～ 外国人実践技術者の中小製造業での活躍促進 ～

【参考資料】

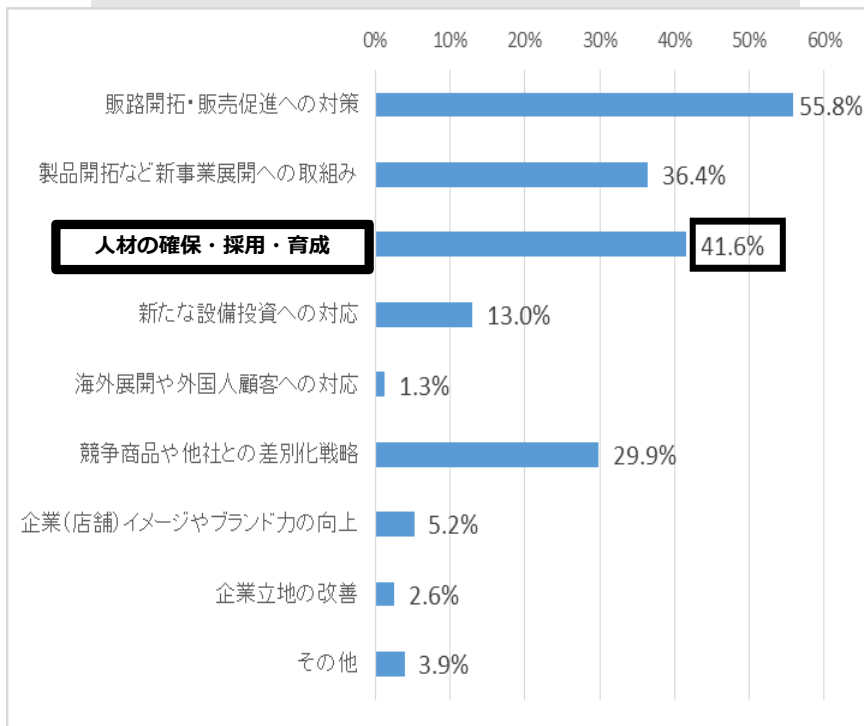
神奈川県

中小企業の人材不足が深刻化

【現状】

神奈川県内中小製造業の経営上の課題等

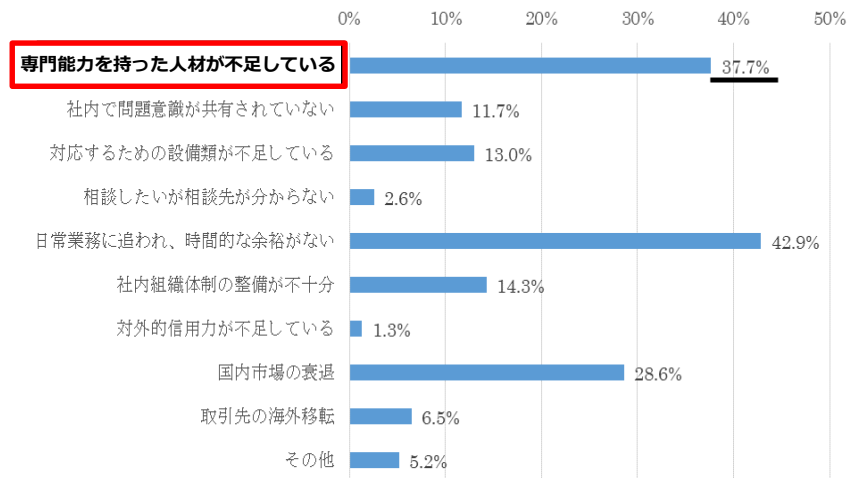
経営上の課題



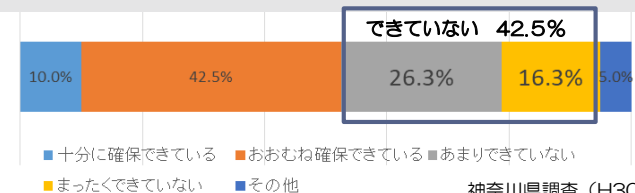
神奈川県調査 (H30.3)

経営課題を解決する際のネック

中小製造業において、経営課題に取り組むにあたり、ネックとなっていること

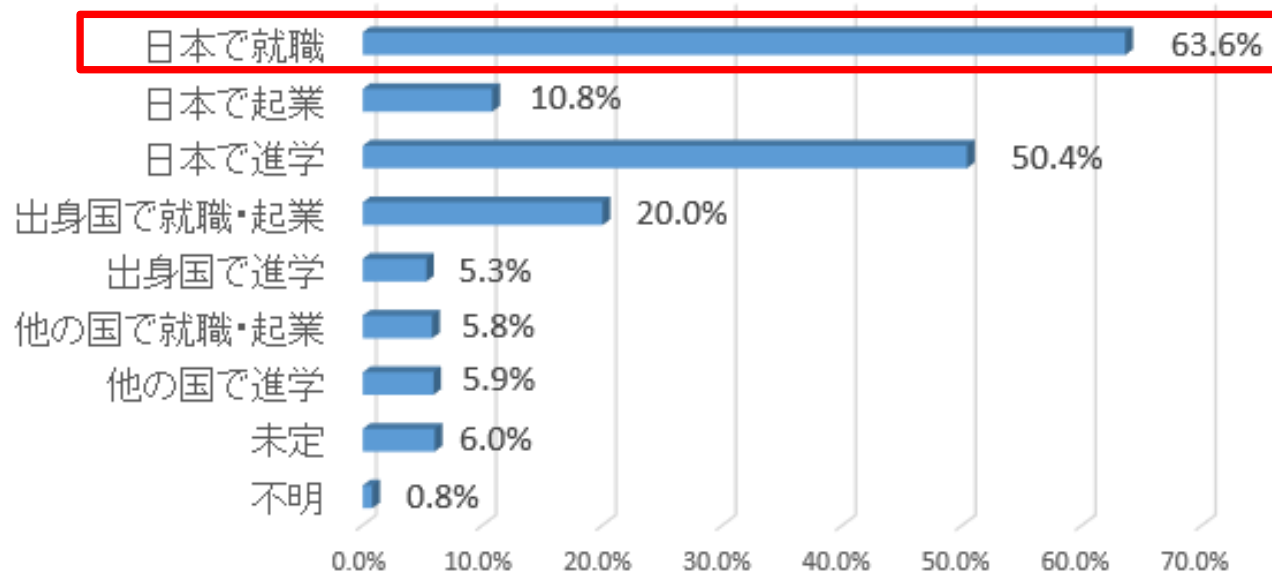


人材の確保に関する充足感

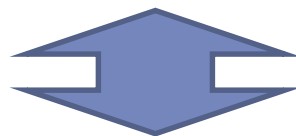


外国人留学生の就職ニーズ

外国人留学生の卒業後の進路希望（平成27年度）



(独) 日本学生支援機構
「平成27年度私費外国人留学生生活実態調査概要」



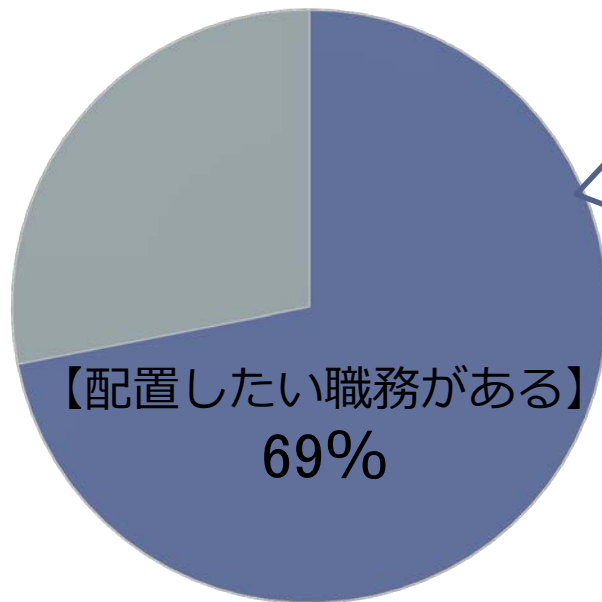
外国人留学生の進路状況（平成27年度）

実際に**日本で就職した留学生は30.1%のみ**

(独) 日本学生支援機構
「平成27年度外国留学生進路状況調査結果」

外国人実践技術者の採用ニーズ

外国人実践技術者の配置職務を想定している企業割合



採用する場合の具体的な職務

- 機械分野：設計開発
サービスエンジニア
現地（海外）での業務
- 電子分野：ハード・ソフト設計
設備の設計技術者
海外企業との交渉等
- 情報分野：プログラマ
システムエンジニア
ソフトウェア開発

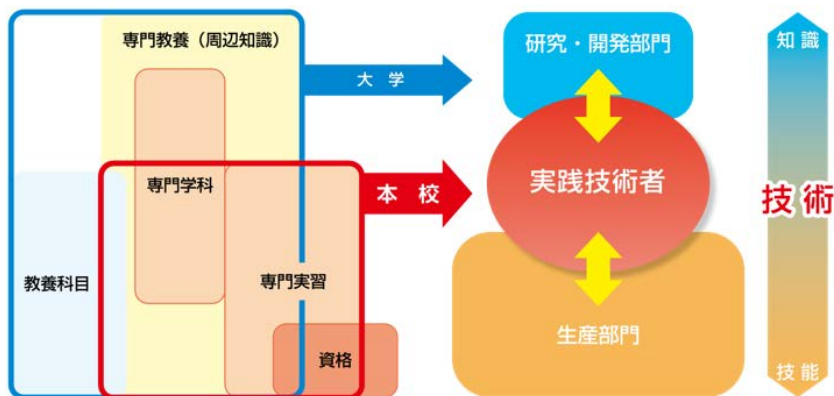
県立産業技術短期大学校「平成28年度外国人留学生の採用に関するアンケート結果」

神奈川県立産業技術短期大学校の特徴

専門実習を重視したカリキュラム

学 科 (4割)	教養科目	実 習 (6割)	実験
	周辺知識		演習
	専門学科		専門実技

創造性豊かな実践技術者を育成

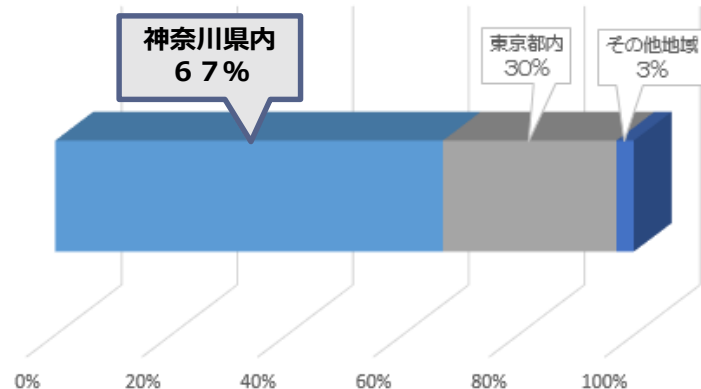


※**実践技術者**・・・実際の製造過程で生じる様々な問題を解決しながら、ものづくりを円滑に行えるようにする技術者

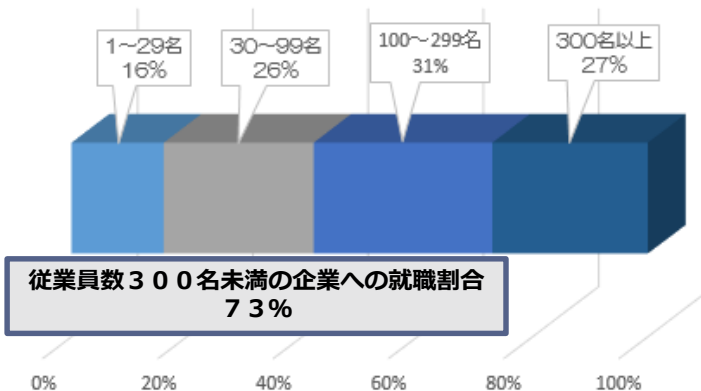
県内中小企業等 実践技術者を輩出

就職率 98.7 % (平成28年度)

平成28年度卒業生 地域別就職状況



平成28年度卒業生 従業員規模別就職状況



従業員数300名未満の企業への就職割合
73%

神奈川県がめざす姿

課題

中小製造業の専門技術人材不足

対応策

県立産業技術短期大学校
正規訓練課程への
外国人材の受入れ
➡ 実践技術者の育成

効果

中小製造業の
実践技術者として活躍
➡ 専門技術人材不足の解消
➡ 企業の国際競争力の強化

就労に必要な在留資格
「技術・人文知識・国際業務」を取得

「骨太の方針」
と方向性が一致

県内産業の国際競争力を強化

- 外国人実践技術者の目線で
課題発見・解消

⇒ **企業の国際競争力を強化**

- 企業の海外展開を加速

⇒ **販路拡大・売上増加に貢献**

輸出、海外進出した中小企業の売上への影響

⇒ **売上高が増加した企業 62.4%**

2017年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート(独立行政法人日本貿易振興機構)



- 日本で習得したオペレーションを海外工場で実践

⇒ **生産管理の効率化に貢献**

⇒ **海外工場への技術移転、現地技術者のレベルアップに貢献**